

2026 年度 私立大学図書館協会東地区部会総会 回答集計結果報告

日 時：2026 年 6 月 5 日（金）～6 月 19 日（金）

主 催：中央大学（2026 年度私立大学図書館協会東地区部会長校）

形 式：e-mail と Web 入力フォームを活用した個別回答形式

加盟校数：267 校

出席(回答)校数：195 校

<総会の成立について>

成立要件：加盟校の過半数の出席をもって成立（私立大学図書館協会会則第 7 条第 5 項）

加盟校 267 校のうち 195 校の出席（有効回答数）があり、よって 2026 年度私立大学図書館協会東地区部会総会は成立した。

<議事>

I. 報告事項：1～2 についてのご意見・ご質問

〔意見〕

- ・ 2025 年度東地区部会会務報告（2025 年 4 月～2026 年 3 月）

p8（6）研究講演会

- ・ 動画視聴回数は 7/31 を過ぎていたので、最終的な数値にした方が良い。
- ・ テーマ、司会、挨拶が 2024 年の情報になっている。

→（回答）下記のように部会総会資料を訂正いたします。

（6）研究講演会

日 時：2025 年 6 月 13 日（金）13：00～16：00

方 法：オンライン開催（大正大学）

オンデマンド配信 録画映像公開期間：6 月 20 日（金）～7 月 31 日（木）

出席者：145 名

動画視聴回数：638 回

テーマ：「大学図書館と AI」

司 会：東地区部会長校 中央大学図書館 山田 祐子

挨 拶：研究部担当理事校 大正大学附属図書館 館長 稲井 達也

講演 1：「大学図書館と AI」

青山学院大学教育人間科学部教授 野末俊比古 氏

講演 2：「生成 AI 時代に大学図書館員が担うべき役割」

駿河台大学メディア情報学部講師 青野正太 氏

- ・ 2025 年度東地区部会研究部活動報告（2025 年 4 月～2026 年 3 月）

p8 (1) 運営委員会

①第6回 2026年1月14日(木)

と記述されていますが、手元のカレンダーによると2026年1月14日は水曜日です。

第7回 2026年3月18日(木)

と記述されていますが、手元のカレンダーによると2026年3月18日は水曜日です。

→(回答) 下記のように部会総会資料を訂正いたします。

第6回 2026年1月14日(水)

第7回 2026年3月18日(水)

②私図協 HP に開催通知および議事録が掲載されていない。2024年度までは掲載されている。

→(回答) 私図協 HP を更新いたします。

p9 (2) 運営委員会・委託業者合同会議

私図協 HP に開催通知および議事録が掲載されていない。2024年度までは掲載されている。

→(回答) 私図協 HP を更新いたします。

p9 (3) 研修事業(NPO 法人大学図書館支援機構へ実施業務を委託)

実施形式が第2回までは記載されているが、第3回以降は記載されていない。

→(回答) 私図協 HP を更新いたします。

P11 (4) 研修報告大会

- ・タイトルは「研修報告大会」ではないか?
- ・動画資料回数は1/31を過ぎているので、最終的な数値にした方がよい。
- ・内容について、どの研修プログラムなのかの記載がないので分かりづらい。

→(回答) 下記のように部会総会資料を訂正いたします。

(4) 研修報告大会

日時: 2025年12月12日(金) 13:00~16:00

方法: オンライン開催・オンデマンド配信(文教大学 東京あだちキャンパス)

出席者: 121名

動画視聴回数: 191回

オンデマンド配信 録画映像公開期間: 12月19日(金)~7月31日(土)

内容: 研修プログラムの講師からプログラム内容のご紹介、受講生から受講内容の報告をいただいた。

Ⅱ． 協議事項：議決には、出席校の 3 分の 2 以上の賛成を要する。

(私立大学図書館協会会則第 7 条第 5 項)

1. 2025 年度 東地区部会事業報告について

承認する：194

承認しない：1

よって「2025 年度 東地区部会事業報告」は承認された。

2. 2025 年度 東地区部会決算報告および監査報告について

承認する：194

承認しない：1

よって「2025 年度 東地区部会決算報告および監査報告」は承認された。

3. 2025 年度 東地区部会研究部決算報告および監査報告について

承認する：195

承認しない：0

よって「2025 年度 東地区部会研究部決算報告および監査報告」は承認された。

4. 2026 年度 東地区部会事業計画（案）および予算（案）について

承認する：195

承認しない：0

よって「2026 年度 東地区部会事業計画（案）および予算（案）」は承認された。

5. 2026 年度 東地区部会研究部活動計画（案）および予算（案）について

承認する：194

承認しない：1

よって「2026 年度 東地区部会研究部活動計画（案）および予算（案）」は承認された。

協議事項についてのご意見・ご質問

〔意見〕

- ・ 1. 2025 年度東地区部会事業報告（2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日）

p16 (2) 研究部活動の充実

①研修事業

「実施期間は、8 月 7 日（木）～11 月 7 日であった。」

⇒「実施期間は、8 月 7 日（木）～11 月 7 日（金）であった。」

→（回答）ご指摘のとおり、部会総会資料を訂正いたします。

p17 ③研究部の運営

- ・ Microsoft365 の一部データ消失の件で、今後はバックアップをとるようにしてはどうでしょうか。

→ (回答) ご指摘のとおり、データのバックアップは重要になると考えております。
USB に入れる、別のクラウドサービスに保存する等、様々な方法が想定できるため、適した実施方法を検討いたします。

- ・ ベンダーとの認識にずれとあるが、実際は「代理店の誤った認識が原因」でした。記載の変更をお願いいたします。また「契約の際、ベンダーを入れず」ではなく「契約の際、代理店を入れず」になるかと思います。

→ (回答) ご指摘のとおり、下記のように部会総会資料を訂正いたします。

2023 年度から研究部で導入している Microsoft365 では東地区部会研究部担当理事校変更に伴い販売代理店との認識にずれが生じた(代理店の誤った認識)結果、一部データの消失および一定期間の利用を停止することになった。再発防止のため、契約の際、販売代理店を入れず直接契約が可能か確認を進める予定である。

・ 2. 2025 年度東地区部会決算報告

p18 ①期間

(2025 年 4 月 1 日～2025 年 12 月 31 日)

⇒ (2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)

②支出の部 科目

「24 年度予算(A)」

⇒ 「25 年度予算(A)」

→ (回答) ご指摘のとおり、部会総会資料を訂正いたします。

・ 3. 2025 年度東地区部会研究部決算報告

p19 ①支出の部の次年度繰越金の備考欄に「今後の執行状況により変動」とあるが、繰越金が確定した段階での決算報告になるので、備考欄は空欄が正しいのではないか？

→ (回答) ご指摘のとおり、部会総会資料を訂正いたします。

②監査報告

「精査いた」

⇒ 「精査した」

→ (回答) ご指摘のとおり、部会総会資料を訂正いたします。

・ 5. 2026 年度東地区部会研究部事業計画（案）および予算（案）

P22 1. 活動報告

（2）2026 年度研究部報告書の発行 ⇒ 2025 年度研究部報告書の発行
→（回答）ご指摘のとおり、部会総会資料を訂正いたします。

p22 2. 行事・会議

（1）運営委員会

②研修事業（委託）

1)東地区部会研修会の実施（各研修毎に年 5 回程度）

和漢古典籍コース、電子リソースコース、利用者サービスコースとあるが、昨年度はスキルアップ研修の各コースの扱いであった。補足資料には独立させたとの記載があるので、「和漢古典籍研修」、「電子リソース研修」、「利用者サービス研修」の方が分かりやすいのではないかと？

→（回答）下記のように部会総会資料を訂正いたします。

②研修事業（委託）

1) 東地区部会研修会の実施（各研修毎に年 5 回程度）。

- 初任者研修
- Problem Based 研修
- 和漢古典籍研修
- 電子リソース研修
- 利用者サービス研修

P23 2025 年度私立私立大学図書館協会東地区部会 研究部予算（案）

（2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日）

収入の部、支出の部それぞれ項目が削除がされているが、本来は前年度決算報告の項目（2024 年度で削除となっている部分は削除で構わない）は維持した上で、項目削除については備考欄に記載すべきではないかと？

→（回答）次年度の決算書については、前年度決算報告の項目を維持いたします。

Ⅲ. その他全般についてのご意見・ご質問

〔意見〕

昨年度（2025 年度）の東地区部会総会で承認された、「私立大学図書館協会東地区部会研究部細則」が私図協 HP に掲載されていません

→（回答）私図協 HP を更新いたします。

以 上